

3 漁業信用保険勘定
(1) 漁業保証保険業務

貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	2,482	リース債務(短期)	0
有価証券	7,424	引当金	
未収金	559	賞与引当金	13
その他の流動資産	111	政府事業交付金	7,069
流動資産合計	10,576	支払備金	209
II 固定資産		その他の流動負債	5
1 有形固定資産		流動負債合計	7,296
建物	5	II 固定負債	
減価償却累計額	△2	リース債務(長期)	0
その他の有形固定資産	15	引当金	
減価償却累計額	△9	退職給付引当金	227
有形固定資産合計	10	責任準備金	2,955
2 無形固定資産	7	固定負債合計	3,182
3 投資その他の資産		負債合計	10,478
投資有価証券	27,709	(純資産の部)	
敷金・保証金	4	I 資本金	
投資その他の資産合計	27,713	政府出資金	26,852
固定資産合計	27,729	民間出資金	1,091
		資本金合計	27,944
		II 資本剰余金	
		特別出えん金	132
		資本剰余金合計	132
		III 繰越欠損金	
		積立金	—
		当期末処理損失(△)	△249
		(うち当期総利益)	(837)
		繰越欠損金(△)合計	△249
		純資産合計	27,827
資産合計	38,305	負債純資産合計	38,305

損益計算書

(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常費用		経常収益	
事業費		事業収入	
保険事業費		保険事業収入	
保険金	2,568	保険料収入	944
保険料払戻金	28	回収金収入	1,061
回収奨励金	25	違約金収入	5
支払備金繰入	50	支払備金戻入	—
責任準備金繰入	—	政府事業交付金収入	674
事業費合計	2,671	責任準備金戻入	603
一般管理費		事業収入合計	3,288
人件費	198	財務収益	
直接業務費	29	受取利息	0
管理業務費	38	有価証券利息	537
賞与引当金繰入	13	財務収益合計	537
退職給付引当金繰入	32	雑益	0
減価償却費	7		
一般管理費合計	317	経常収益合計	3,825
財務費用	0		
経常費用合計	2,988		
経常利益	837		
当期純利益	837		
当期総利益	837		

1. 貸借対照表

- (1) 平成21年度末における資産総額は383億05百万円(69億31百万円増)である。
主な内訳は、有価証券及び投資有価証券が351億32百万円(68億18百万円増)であり、平成21年度に政府より交付された保険事業交付金により増加した。
- (2) これに対して、負債総額は104億78百万円(60億82百万円増)である。
主な内訳は、責任準備金29億55百万円(6億3百万円減)、政府事業交付金70億69百万円(66億21百万円増)である。
- (3) 純資産総額は278億27百万円(8億49百万円増)である。
主な内訳は、政府及び漁業信用基金協会からの出資金279億44百万円(増減なし)、繰越欠損金2億49百万円(8億37百万円減)である。

2. 損益計算書

- (1) 平成21年度の経常費用は29億88百万円(47億92百万円減)、経常収益は38億25百万円(41億17百万円減)であり、この結果、当期総利益は8億37百万円(6億75百万円増)となった。
これについては、前事業年度から繰り越した損失に充てることとする。
- (2) この主たる要因は、
- 費用においては、保険金が25億68百万円(44億96百万円減)となったこと
 - 収益においては、平成21年度補正予算における漁業緊急保証対策事業の実施に伴い保険料収入が9億44百万円(3億92百万円増)、政府事業交付金収入が6億74百万円(20億50百万円減)、責任準備金戻入が6億3百万円(皆増)となったこと
- 等である。

(2) 漁業融資保険業務

貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	7	リース債務(短期)	0
有価証券	162	引当金	
その他の流動資産	1	賞与引当金	0
流動資産合計	170	その他の流動負債	0
		流動負債合計	0
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		リース債務(長期)	0
建物	0	引当金	
減価償却累計額	△0	退職給付引当金	7
その他の有形固定資産	0	固定負債合計	7
減価償却累計額	△0	負債合計	7
有形固定資産合計	0	(純資産の部)	
2 無形固定資産	0	I 資本金	
3 投資その他の資産		政府出資金	160
投資有価証券	36	民間出資金	20
敷金・保証金	0	資本金合計	180
投資その他の資産合計	36	II 資本剰余金	
固定資産合計	36	特別出えん金	—
		資本剰余金合計	—
		III 利益剰余金	
		積立金	—
		当期末処分利益	20
		(うち当期総損失(△))	(△6)
		利益剰余金合計	20
		純資産合計	200
資産合計	207	負債純資産合計	207

1. 貸借対照表

- (1) 平成21年度末における資産総額は2億07百万円(6百万円減)である。主な内訳は、現金及び預金、有価証券、投資有価証券が2億6百万円(4百万円減)である。
- (2) これに対して、負債総額は7百万円(ほぼ同額)である。主な内訳は、退職給付引当金7百万円(ほぼ同額)である。
- (3) 純資産総額は2億円(6百万円減)である。主な内訳は、政府及び農林中央金庫からの出資金1億80百万円(増減なし)、利益剰余金20百万円(6百万円減)である。

2. 損益計算書

- (1) 平成21年度の経常費用は7百万円(1百万円増)、経常収益は合計で1百万円(11百万円減)で、この結果、当期総損失は△6百万円(12百万円減)となった。
- (2) この主たる要因は、収益として、財務収益が1百万円(11百万円減)となったことである。

損益計算書

(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常費用		経常収益	
事業費	—	事業収入	—
一般管理費		財務収益	
人件費	5	受取利息	0
直接業務費	0	有価証券利息	1
管理業務費	1	有価証券売却益	—
賞与引当金繰入	0	財務収益計	1
退職給付引当金繰入	1	雑益	0
減価償却費	0		
一般管理費合計	7	経常収益合計	1
財務費用	0		
経常費用合計	7	経常損失	6
		当期純損失	6
		当期総損失	6

(3) 漁業融資業務

貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	67	リース債務(短期)	0
有価証券	7,214	引当金	
短期貸付金	19,337	賞与引当金	3
その他の流動資産	19	その他の流動負債	1
流動資産合計	26,637	流動負債合計	4
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		リース債務(長期)	0
建物	1	引当金	
減価償却累計額	△0	退職給付引当金	68
その他の有形固定資産	3	固定負債合計	68
減価償却累計額	△2	負債合計	72
有形固定資産合計	2	(純資産の部)	
2 無形固定資産	0	I 資本金	
3 投資その他の資産		政府出資金	34,532
投資有価証券	1,246	民間出資金	1,757
長期貸付金	8,839	資本金合計	36,289
敷金・保証金	1	II 資本剰余金	
投資その他の資産合計	10,086	特別出えん金	—
固定資産合計	10,088	資本剰余金合計	—
		III 利益剰余金	
		積立金	—
		当期未処分利益	364
		(うち当期総利益)	(35)
		利益剰余金合計	364
		純資産合計	36,653
資産合計	36,725	負債純資産合計	36,725

1. 貸借対照表

- (1) 平成21年度末における資産総額は367億25百万円(38百万円増)である。
主な内訳は漁業信用基金協会に対する貸付金(短期及び長期)281億76百万円(1億88百万円減)、有価証券及び投資有価証券84億60百万円(6億40百万円増)、現金及び預金67百万円(4億円減)である。
- (2) 負債総額は72百万円(3百万円増)である。
主な内訳は、退職給付引当金68百万円(3百万円増)である。
- (3) 純資産総額は366億53百万円(35百万円増)である。
主な内訳は政府及び農林中央金庫等からの出資金362億89百万円(増減なし)、利益剰余金3億64百万円(35百万円増)である。

2. 損益計算書

- (1) 平成21年度の経常費用は66百万円(7百万円増)、経常収益は合計で1億02百万円(60百万円減)であり、この結果、当期総利益は35百万円(68百万円減)となった。
- (2) この主たる要因は、費用については、人件費45百万円(3百万円増)、退職給付引当金繰入が7百万円(4百万円増)となったこと、収益については、財務収益が56百万円(56百万円減)となったことである。

損益計算書

(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経常費用		経常収益	
事業費	—	事業収入	
一般管理費		貸付事業収入	
人件費	45	貸付金利息	45
直接業務費	3	事業収入合計	45
管理業務費	8	財務収益	
賞与引当金繰入	3	受取利息	0
退職給付引当金繰入	7	有価証券利息	56
減価償却費	0	有価証券売却益	—
一般管理費合計	66	財務収益計	56
財務費用	0	雑益	0
経常費用合計	66	経常収益合計	102
経常利益	35		
当期純利益	35		
当期総利益	35		